

Blockchain
Artificial Intelligence
Application programming
Internet of Things
Cryptocurrency
Accounting
Investment Advising
Payment
Lending
Personal Financail
Management

FinTech Impact Tokyo 2022 Summer

金融デジタル戦略会議

2022年8月5日(金)

オンライン開催

Ver.2

新型コロナウイルス感染症の脅威が顕在化して2年がたち、非対面を前提とした生活が着実に根付いてきました。コロナ禍が収束したとしても、以前の生活様式に戻る可能性は低く、企業は新しい社会と向き合う覚悟を迫られています。

金融の世界も、こうした社会変容から距離を置くことはできません。顧客接点の主役は物理的な営業店からオンラインチャネルへと急激にシフトしており、社内業務の在り方も変化を余儀なくされています。金融業界に求められているのは、一刻も早いDX(デジタルトランスフォーメーション)の実現です。

すでに多くの金融機関がDXの必要性に気づき、行動を起こしつつありますが、金融機関のDXは簡単に成し遂げられるものではありません。重厚長大な基幹系システムとどう向き合うのか、高いセキュリティを維持しながら顧客が満足するUX(ユーザー体験)をいかに設計するのか、長年にわたって続いてきた業務プロセスをどのように変えるのか、などの課題が立ち塞がります。

こうした難易度の高い課題を解き、いち早く顧客サービスの高度化や業務生産性の向上を達成できるかが金融機関の将来を決める大きな要素になります。日経FinTechは2022年8月に「金融デジタル戦略会議 -FinTech Impact Tokyo 2022 Summer-」を開催します。日本の銀行や証券会社、保険会社、カード／決済会社などの経営層、IT・デジタル部門の責任者などを対象に、金融業界におけるデジタル化の先進事例や、日本企業が今後直面する課題とその解決策などを紹介します。

日本の金融機関の意思決定者にリーチできる本イベントへの協賛を、ぜひご検討くださいますよう、お願いいたします。

金融デジタル戦略会議

-FinTech Impact Tokyo 2022 Summer-

日 程：2022年8月5日(金)

主 催：日経FinTech

会 場：オンライン開催

登録者数：400-420名(想定)、1トラック 100～120名受講想定

聴講対象：◇金融機関(銀行、保険、証券、カード／決済会社など)の経営層、
経営企画部門、IT部門、事業部門、マーケティング部門など
◇金融サービス参入を考える企業(非金融)の経営企画部門、事業部門など

受 講 料：無料(事前登録制)

10:20-10:50	基調講演	基調講演
10:55-11:25	【講演枠①】プラチナ or ゴールドスポンサー講演	【講演枠②】プラチナ or ゴールドスポンサー講演
11:30-12:00	【講演枠③】プラチナ or ゴールドスポンサー講演	【講演枠④】プラチナ or ゴールドスポンサー講演
12:00-13:00	お昼休憩	
13:00-13:30	特別講演	特別講演
13:35-14:05	【講演枠⑤】ゴールドスポンサー講演	【講演枠⑥】ゴールドスポンサー講演
14:10-14:40	【講演枠⑦】ゴールドスポンサー講演	【講演枠⑧】ゴールドスポンサー講演
14:50-15:20	【講演枠⑨】ゴールドスポンサー講演	【講演枠⑩】ゴールドスポンサー講演
15:25-15:55	【講演枠⑪】ゴールドスポンサー講演	【講演枠⑫】ゴールドスポンサー講演
16:00-16:30	特別講演	

※プログラムやタイムテーブル、枠組みは変更になる場合がございます。予めご容赦ください。

プラチナスポンサー

協賛料金:350万円(税別)

- ・ご講演枠:30分間/1枠のご提供、想定受講者数 100~120名
- ・全受講者リストの提供(400-420名想定)
- ・貴社講演資料等のダウンロード(任意、1点まで)
- ・個別アンケートの実施(任意) ※運営ルールに基づく形にて別途事務局よりご案内
- ・イベント告知サイトにて社名ロゴ掲載(プラチナサイズ)
- ・4色2ページの講演レビューを日経FinTechに同梱
※講演レビューは本イベントをまとめたイベントレポートを冊子にして同梱いたします。

●ご提供するリストにはセッション毎の個別視聴履歴のご提供はございません。貴社講演の視聴フラグの追加をご希望の場合は、オプション料金 5万円(税別)にて承ります。お申込み時に併せてご指定ください。

ゴールドスポンサー

協賛料金:280万円(税別)

- ・ご講演枠:30分間/1枠のご提供、想定受講者数 100~120名
- ・全受講者リストの提供(400-420名想定)
- ・貴社講演資料等のダウンロード(任意、1点まで)
- ・個別アンケートの実施(任意) ※運営ルールに基づく形にて別途事務局よりご案内
- ・イベント告知サイトにて社名ロゴ掲載(ゴールドサイズ)
- ・4色1ページの講演レビューを日経FinTechに同梱
※講演レビューは本イベントをまとめたイベントレポートを冊子にして同梱いたします。

●ご提供するリストにはセッション毎の個別視聴履歴のご提供はございません。貴社講演の視聴フラグの追加をご希望の場合は、オプション料金 5万円(税別)にて承ります。お申込み時に併せてご指定ください。

イベントレポート(掲載イメージ)

セミナーレポートを掲載した冊子を、
10月末発行の日経FinTechに同梱し読者にお届けします

2021年 Summer
の掲載イメージです



表紙(2021年 Summer)

主催者講演 2ページ
プラチナスポンサー 4色2ページ
ゴールドスポンサー 4色1ページ
※予定



前回の開催実績①

【開催概要】

セミナータイトル：
金融デジタル戦略会議
-FinTech Impact Tokyo 2022 Spring-

【開催概要】

日時：2022年3月18日(金) 10:20～16:30

会場：オンライン開催

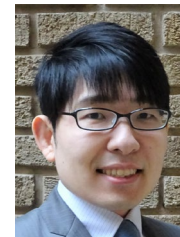
主催：日経FinTech

プラチナ協賛：New Relic、ServiceNow Japan、TIS(ABC順)

ゴールド協賛：Box Japan、Dynatrace、F5ネットワークスジャパン、
日本ヒューレット・パッカート、インキュデータ、
キーエンス、マネーツリー、Nota、
セールスフォース・ジャパン(ABC順)

受講料：無料/事前登録抽選制

視聴者数：298名(事前登録者：518名)



金融庁
総合政策局総合政策課
フィンテック室
総合政策調整官
牛田 遼介 氏



三井住友銀行
デジタル戦略部 部長
鈴木 厚行 氏



東京海上ホールディングス
デジタル戦略部長
楠谷 勝 氏



横浜銀行
総合企画部
IT戦略企画グループ
グループ長
永井 聡 氏



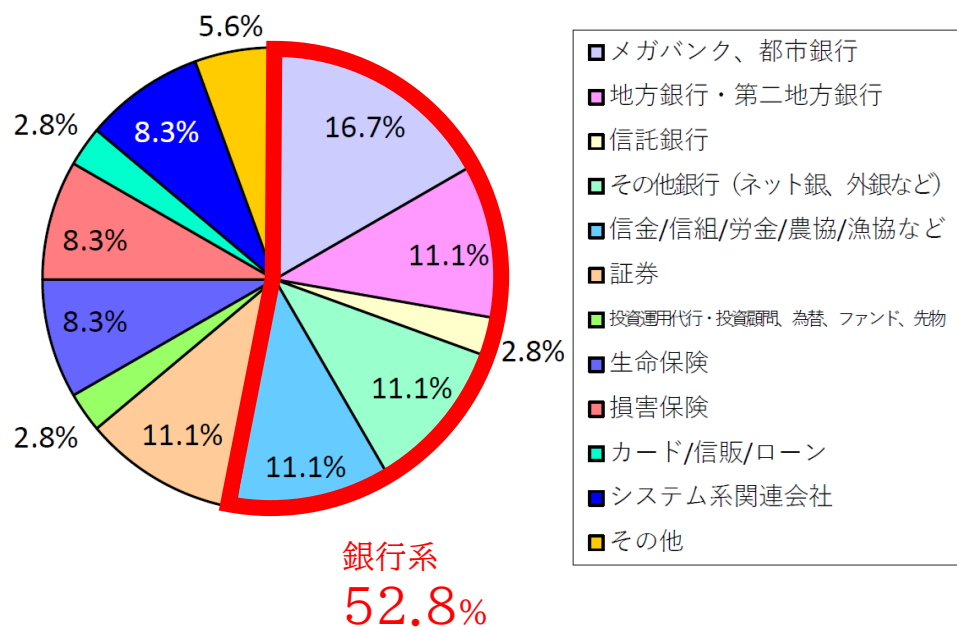
日本銀行
決済機構局参事役
FinTechセンター長
別所 昌樹 氏

【主な来場者プロフィール】

-FinTech Impact Tokyo 2022 Spring-
金融デジタル戦略会議
来場者アンケートより

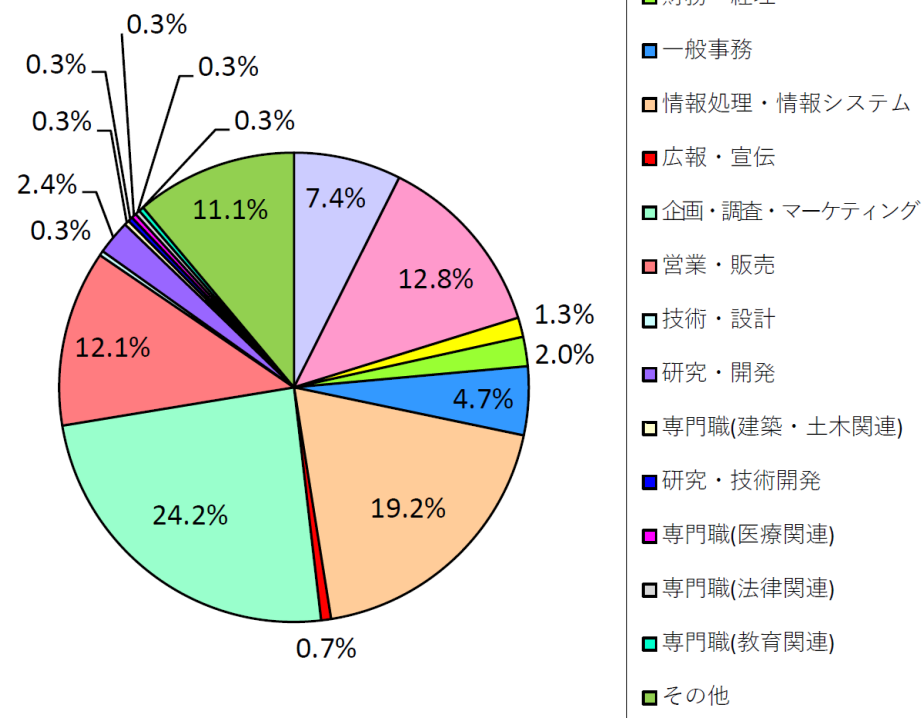
業種

受講者のうち銀行系が5割を超える



所属部門

情報システム、経営企画、
新規事業・事業企画の部門が
多数来場

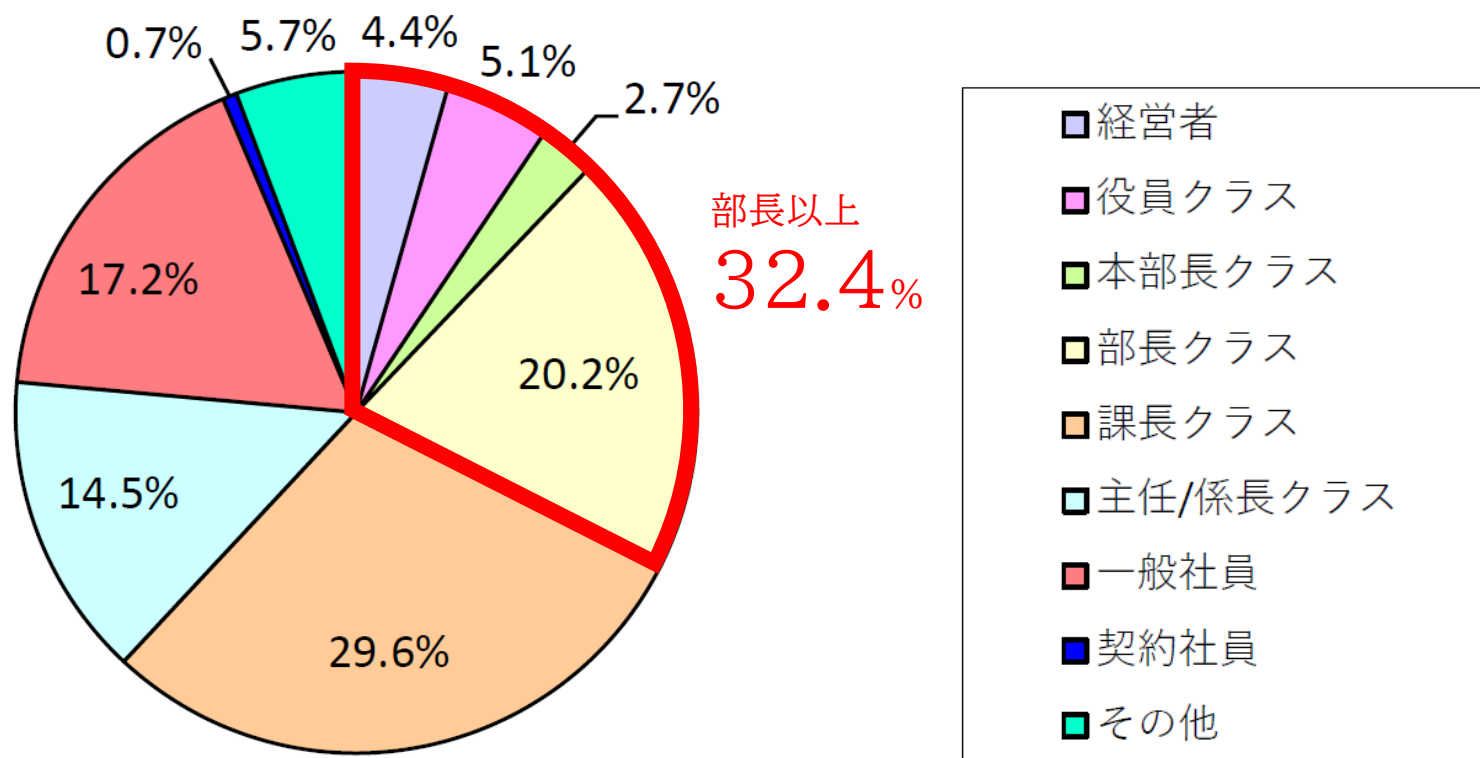


【主な来場者プロフィール】

-FinTech Impact Tokyo 2022 Spring-
金融デジタル戦略会議
来場者アンケートより

役職

部長クラス以上の役職で全体の3割強、
役職者で全体の約6割を占める



日経BPでは顧客情報の提供にあたり、以下の内容を遵守していただくことを前提といたします。
是非、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

1. 顧客情報の範囲

提供する顧客情報は、「氏名」「勤務先会社名」「勤務先部署名・役職名」「勤務先郵便番号」「勤務先(または自宅)住所」「勤務先(または自宅)電話番号」「勤務先(または自宅)FAX番号」「電子メールアドレス」「業種など」の登録された情報のなかで貴社が希望する項目とします。「業種など」はイベント単位で異なる場合がありますので、事前に担当者までお問い合わせください。

2. 顧客情報の提供方法

顧客情報は「日経BP リードジェン支援システム」を使用してご提供いたします。データの取得方法などは貴社ご担当者様宛に弊社からメールでご案内いたします。

問い合わせ先: 日経BP リード・サポートセンター(E-mail:lgsc02@nikkeibp.co.jp)

3. 顧客情報の利用目的

提供した顧客情報は、その元となった貴社主催または協賛セミナーの内容に関連した、貴社製品／サービスのご案内に限定してご利用ください。

4. 顧客情報の利用方法

提供した顧客情報を元に、最初に顧客に連絡を取る際には、「提供した顧客情報の元となった貴社主催または協賛のイベント名」「貴社名」「貴社の連絡先」「顧客情報の変更・削除および情報提供停止の方法」を必ず明示してください。

5. 提供した顧客情報の管理責任について

提供した顧客情報は「個人情報の保護に関する法律」などに基づいて貴社の責任において管理・運用願います。
万が一、事故などで顧客または貴社に損害が生じた場合、弊社では一切の責任を負いかねます。

- 6月中旬 ご協賛申込締切
- 6月下旬 告知・受講登録開始
- 8月5日 FinTech Impact Tokyo 2022 Summer
金融デジタル戦略会議 開催
- 8月中旬 受講登録者リスト、開催報告書のご提供
- 10月下旬 講演レポート(日経FinTechに同梱)

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします

日経BP メディアビジネス推進部
E-mail:c-ad@nikkeibp.co.jp